

資料No. 3

奥出雲町総合戦略
骨子（案）

15/07/02

1. まち・ひと・しごと創生法に規定される地方版総合戦略の基本目標

人口減少克服と地方創生による、将来にわたって活力ある日本社会の維持

1 地方における安定した雇用を創出する

- 若年層における正規雇用労働者割合
- 女性の就業率

- 地域経済雇用戦略の企画・実施体制の整備
- 地域産業の競争力強化
- ICT等の利活用による地域の活性化
- 地方への人材還流、地方での人材育成、地方の雇用対策

2 地方への新しいひとの流れをつくる

- 東京圏から地方への転出数増加
- 地方から東京への転入数減少

- 地方移住の推進
- 企業の地方拠点強化、企業等における地方採用・就労の拡大
- 地方大学等創生5ヵ年戦略

3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- 第一子出産前後女性の女性の継続就業率の向上
- 結婚希望実績指標の向上
- 夫婦子ども数予定実績指標の向上

- 若い世代の経済的安定
- 子ども・子育て支援の充実
- 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援
- 仕事と生活の調和の実現

4 時代に合った地域をつくり、安全なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

- 「小さな拠点」の整備や「地域連携」の推進

- 「小さな拠点」の形成
- 地方都市における経済・生活圏の形成
- 大都市圏における安心な暮らしの確保
- 人口減少等を踏まえた既存ストックのマネジメント強化
- 地域連携による経済・生活圏の形成
- 住民が地域防災の担い手となる環境の確保
- ふるさとづくりの推進

2. 奥出雲町のまちづくりと総合戦略の位置づけ

奥出雲町総合計画(H23.10)

『心豊かで潤いと活力のある奥出雲へ笑顔と語らい、元気あふれるまちづくりへ』

【基本理念】

【基本目標】

【基本方針(50)】【取り組み(99)】

活力に満ちた元気なまち
(産業・観光・定住・観光)

豊かな地域資源を活かした産業の振興によるまちづくり

- ① 工業振興
- ② 農林畜産業の振興
- ③ 商業の振興
- ④ 雇用・定住の促進
- ⑤ 地域資源の活用による産業の創出

ホスピタリティによる観光振興
のまちづくり

- ① 観光の振興

心豊かに語りあえるまち
(保健・医療・福祉・教育・文化・
子育て)

- ① 元気で健やかに暮らせるまち
づくり
- ② 安心して子育てができ、歴史
と文化を大切にするまちづくり
- ③ 教育の充実
- ④ 人権教育と文化・スポーツの振興
- ⑤ 子育て環境の充実

【総合戦略の策定】
社会環境変化、特に人口
減少に関する動向を踏まえ、
今後、5年間において重点
的に取り組むべき課題分析、
解決先の具体化。

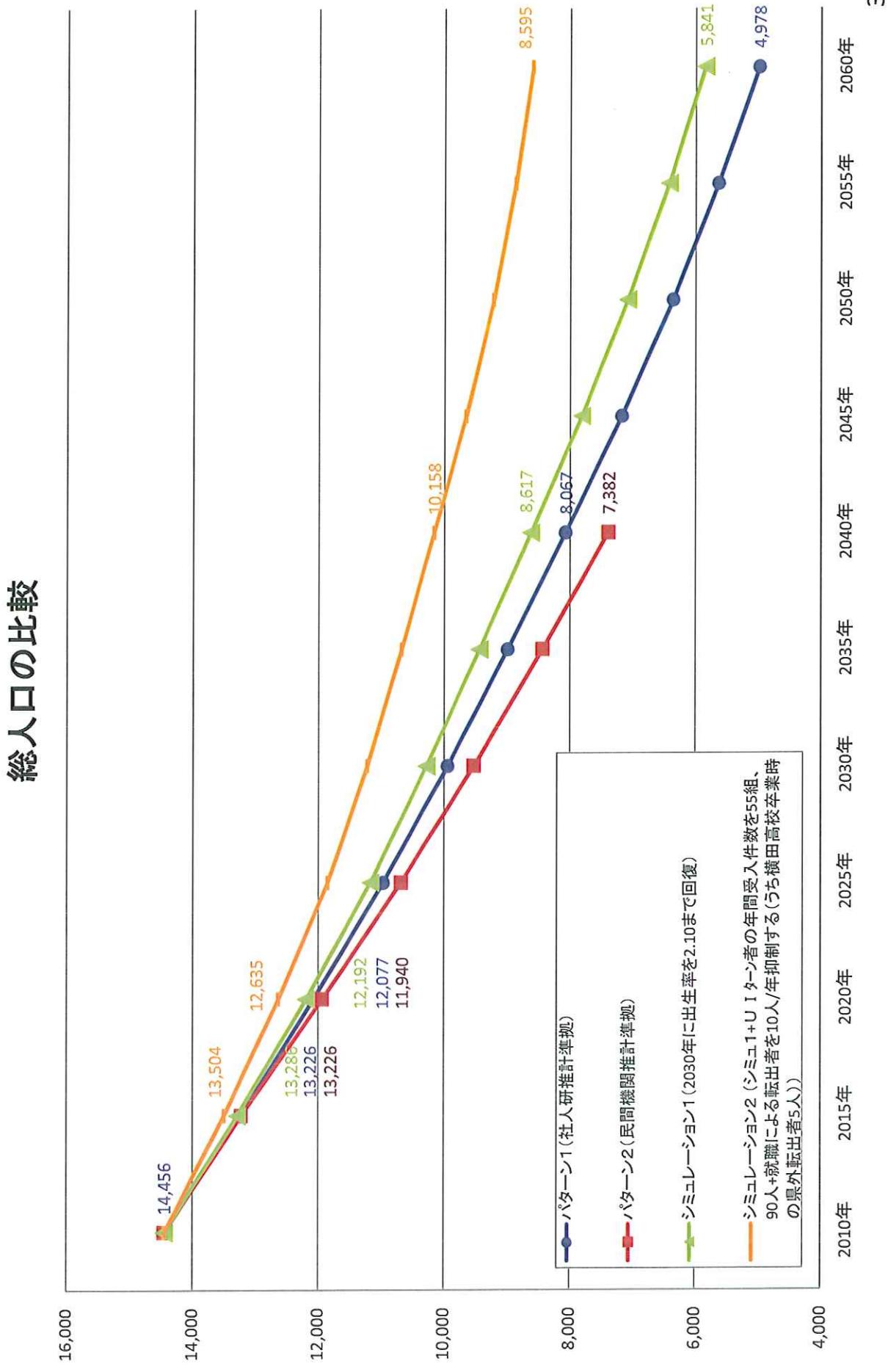
潤いにあふれ笑顔で暮らせ
るまち
(地域コミュニティ、基盤整備・環
境)

- ① 地域コミュニティづくりの推進
- ② 男女共同参画社会の推進
- ① 消防防災体制の充実
- ② 安全対策の活用
- ③ 公共施設の活用
- ④ 生活基盤整備の推進

ふるさとの自然を守り、文化的
景観の息づくまちづくり

- ① 環境・景観保全の推進

3. 奥出雲町人口ビジョン

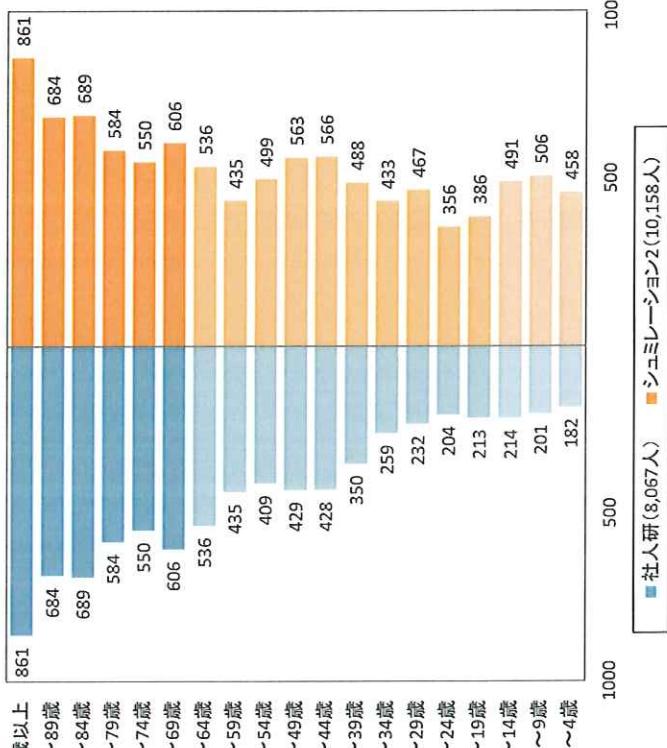


4. 人口の将来展望

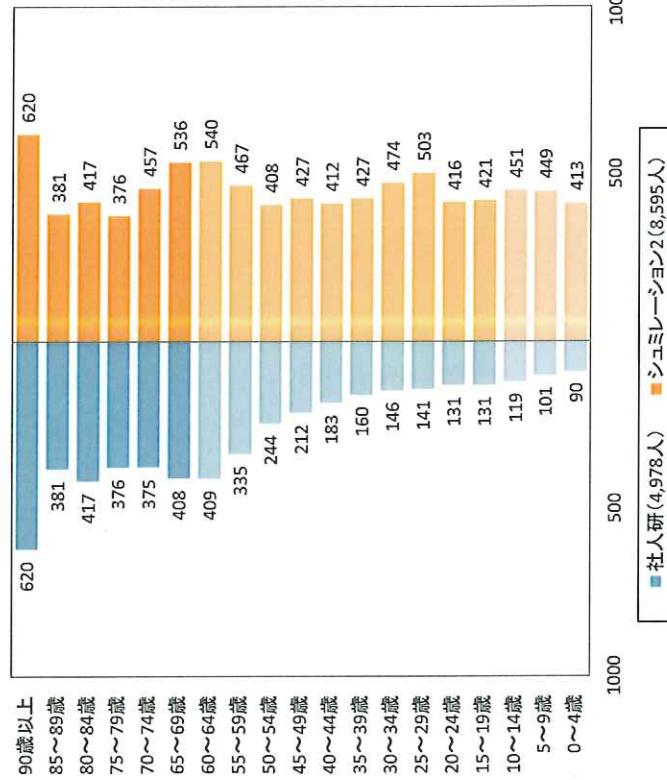
- シュミレーション2の効果として2060年の年齢5歳階級別の人口構成は、各年代の人口が均一し安定する。

- ①2030年に出生率を2.10まで回復(以降も同じ)
(2010年～2020年1.62、2025年1.80)
- ②Uターン者の年間受入件数を55組、90人にする
- ③就職による転出者を10人／年抑制する
(内横田高校卒業時の県外転出者5人)

【2040年】



【2060年】



5. 人口ビジョンから見える奥出雲町の特徴と課題

- ①高い年少人口減少率
- ②著しい出産可能年齢女性の減少

出産可能年齢女性の減少、特に、近年は社会現象
が顕著。
女性が住みやすく、働きやすい環境づくりが課題。

- ③男性の晩婚化と高い未婚率
- ④低い合計特殊出生率

男女とも未婚率が上昇傾向にあり、男性において晩
婚化の傾向が顕著。未婚率の上昇が合計特殊出生
率の低下に影響している。
結婚に対する憧れ意識の醸成、結婚を希望する男
女の出会いの場づくり、子ども生み・育てやすい環境
づくりが課題。

- ⑤「就職」による転出率の高さ

就職を契機とする人口流出が顕著。
社会減少の抑制に向けた雇用対策が課題。

6. 奥出雲町総合戦略策定の基本視点

【基本視点】

- まちづくりの基本構想である「奥出雲町総合計画」を基礎として、今後、5年間において重点的に取り組むべき課題を抽出し、「人口」面からの解決策を具体化する。
- ・女性が住みやすく、働きやすい環境を整備する。
 - ・未来に希望をつなぐ子どもを増やす。
 - ・就職に伴う町外への人口流出を抑制する。
- 人口減少社会を前提として、一人ひとりの町民が幸せに暮らせる町を目指す。
 - ・奥出雲町ならではのライフスタイルを追求する。
- 計画の効果的な推進に向け、自立と協働の仕組み、標値(KPI)を定めたPDCAサイクルを確立する。

7. 奥出雲町総合戦略／目指す姿【基本理念】

本物の『幸せ』を実感する希望の地 奥出雲 ～つながりの豊かさを活かし、未来に希望をつなぐまち～

神話の舞台、たらら製鉄、そろばんや木工製品、仁多米、四季折々の景色やにおい。。。

奥出雲町には、人と自然を中心とする「暮らし」と「生業」が、悠久の時代から連綿と引き継がれ、今なお、力強く存在する。人と人、人と自然、世代と世代のつながりの中で、大自然の素晴らしい生きていることの豊かさに気付き、本物の幸せを実感できる「まち」がある。

人口減少と高齢化が進行する中、奥出雲町の「暮らし」や「生業」を維持するため新たな仕組みや価値観が必要とされている。

人々が支えあい生活する「まち」を若者や女性にとって、より住みやすい場所にする。

安心して子どもを産み、育てることができる環境を整える。

豊かな自然を活かした生業づくりや新たな就労の機会づくり・仕組みづくりを通じて、若者が夢を持ち活き活きと働くことの出来る「しごと」を創生する。

これら「まち」「ひと」「しごと」の好循環により、奥出雲町に住む「ひと」が、個々の個性や多様性を認めつつ、自らの可能性を伸ばし、様々な分野にチャレンジできる環境をつくる。そして、若者や子ども達が住み続けたいと思い、町外の人が住んでみたいと思えるまちをつくる。

すべての住民が、本物の幸せを実感することができ、未来に希望を持つことができる奥出雲を実現する。

8. 将来像実現に向けた戦略

（基本目標） 人々のつながりと豊かな自然に支えられ、 安心できるまちづくり

地域住民、特に女性や若者がイキイキと暮らしそうの可能性を活かして、様々な分野に挑戦で自らの環境を整備する。

1

（基本目標） 奥出雲の未来を担うひとつづくり

安心して子どもを産み、育てることができることができる環境を整備するほか、奥出雲町の魅力を対外的に伝えれる交流事業を通じた町外からの定住・移住を促進し、奥出雲町の未来を担うひとを確保する。

2

（基本目標） 新たな活力と 人の流れを生み出すしごとづくり

町内企業の成長・雇用吸収力の拡大を支援するほか、企業誘致や労働の仕組みづくりなどにより、町民が活き活きと働くと共に、都市からの人の流れを促進する環境を整備する。

3

本物の『幸せ』を実感する希望の地 奥出雲
つながりの豊かさを活かし、未来に希望をつなぐまち

- 【施策の方向性】
- ①支え合い・助け合うまちづくり
 - ②女性・若者の活躍の場づくり
 - ③自然と共生する地域活動の推進

- 【施策の方向性】
- ①結婚・出産・子育て環境づくり
 - ②未来を担うひとつづくり
 - ③移住・定住の促進
 - ④交流人口の拡大

- 【施策の方向性】
- ①新たな産業と技術の創出
 - ②地域資源を活かした多様なしごとづくり
 - ③人と仕事をつなぐ仕組みづくり

9. 施策体系

区分	基本目標	施策の方向性	施策【実】
まち	人々のつながりと豊かな自然に支えられ、安心できるまちづくり	<p>(1)支え合い・助け合うまちづくり</p> <p>(2)女性・若者の活躍の場づくり</p> <p>(3)自然と共生する地域活動の推進</p>	<p>地域コミュニティづくりの促進（地域協議会等）</p> <p>地域自治活動の活性化（ききらう鄰く交付金事業、担い手育成、女性・若者・リーダン者を地域で応援する仕組みづくり）</p> <p>地産地消の促進（地元産農産物、地域購買促進等）</p> <p>次世代を担うリーダーの育成（地域リーダーの育成、若者人材育成塾）</p> <p>男女共同参画の推進（女性の登用率の向上）</p> <p>豊かな自然を活かした暮らしの実現（木質/ハイオスマスエネルギー・きこりプロジェクト等の活用）</p> <p>たら景観の維持・活用</p> <p>結婚支援（結婚び活動支援）</p> <p>出産支援（不妊治療・出産祝い金等）、産婦人科・小児科医療の充実</p> <p>仕事と生活の調和の実現（ワークライフバランス・テレワーク等）</p> <p>事業所支援（子育て応援事業所認定）</p> <p>子育て支援（子ごち医療費無料化、多子世帯保育料控除、放課後子ども教室、地域多世代交流、応援ユリース事業等）</p> <p>子どもの就学支援（就学賞与資金制度の創設、塾の充実等）</p> <p>学びの場づくり（若者人材育成塾、若者会議）</p> <p>ふるさと教育・キャリア教育の推進</p> <p>横田高校魅力化</p>
ひと	奥出雲の未来を担うひとづくり	<p>(1)結婚・出産・子育ての環境づくり</p> <p>(2)未来を担うひとづくり</p> <p>(3)移住・定住の促進</p> <p>(4)交流人口の拡大</p>	<p>首都圏や他地域からの移住の促進（官民が連携して促進体制、剪外取扱制度等）</p> <p>近隣市町の職場への通勤環境の整備（通勤手当（ふるさと通勤手当）等）</p> <p>リーダン者支援体制の整備（相談対応窓口の一本化）</p> <p>定住促進に関する組織づくり（ワンストップ窓口・定住後のフォローアップ体制の強化）</p> <p>空き家や若者定住住宅等を活用した住宅支援（空き家/バンク制度・空き家改修事業、空き住宅の有効活用等）</p> <p>3世代住宅支援、老夫婦に対する住宅支援（三世代同居住宅支援・第元へ帰ろう支援）</p> <p>リーダン促進（首都圏でのPR・あくいすも暮らし体験プログラム・定住奨励事業、医療福祉人材の確保等）</p> <p>神话・たらじと自然を活かした觀光振興（ストーリー性のある觀光ルートの開発・おもてなしの心の醸成）</p> <p>觀光産業における新分野推進（リート化・ツーリズム・インバウンド対策等）</p> <p>広域連携による觀光推進（尾道松江江島、JR木次線トロッコ列車活用、周遊性の高い觀光ルート開発）</p> <p>若者が集う交流拠点の整備・活用（日原山邸等）</p> <p>地元企業支援（新分野進出・新商品開発・海外展開の促進）</p> <p>企業誘致の促進（製造業の研究開発・IT企業）</p> <p>起業創業の促進（投資ファンドの活用、人材育成塾、空き店舗ハンク運用等）</p> <p>農畜林業の振興（仁多米等地域特産の販賣、担い手健保、法人化・集経営農等）</p> <p>農畜林業の次世代化・農商工連携による付加価値の向上（食品加工等）</p> <p>地域資源を活用した新産業の創出（たら、エゴマ、奥出雲ソバ、そろばんなど）</p> <p>地域資源による食文化の創出（域内食材による新メニュー開発）</p> <p>コミュニケーションビジネス（地域課題解決ビジネスの創出）</p>
しごと	新たな活力と人の流れを生み出すしごとづくり	<p>(1)新たな産業と技術の創出</p> <p>(2)地域資源を活かした多様なしごとづくり</p> <p>(3)人との仕事をつなぐ仕組みづくり</p>	<p>地域内の人が還流システムの構築（企業人材マッチング・成長産業への労働者移動等）</p> <p>首都圏等からプロフェッショナル人材の受け入れシステムの構築（経営・技術開発・販路展開等高度人材の受け入れ体制整備）</p> <p>地域雇用の促進（無料職業紹介・企業マッチング・女性・高齢者・障がい者の雇用促進）</p>